岐阜大学の将来ビジョン（森脇ビジョン）

【2025年に向けて】

「地域活性化の中核拠点であると同時に、
強み・特色を有する分野において
全国的・国際的な教育・研究拠点の形成」
を目指します。

第3期中の取組

大学病院
高度医療拠点としての機能強化と地域医療への貢献

取組
- ●地域連携の基盤に立った拠点機能の強化
- ●臨床研修体制の強化と自治体等との連携による地域医療人材の育成
- ●臨床研究と創薬・新医療技術開発の推進

教育推進・学生支援機構
教　育
高度な専門職業人の養成
地域単位でのTeach for Communities

取組
- ●新教員組織の立上げ
- ●イノベーションを支える理工系人材の養成（理工系修士課程の改組、実践的教育プログラムの実施）
- ●教員養成課程の機能強化（教職大学院の充実）
- ●社会人の学び直し教育への環境整備
- ●医学教育共同利用拠点の機能強化と世界水準の医学教育開発の推進
- ●デザイン思考教育の導入（大学院リベラルアーツ教育の強化）並びに経営／マネジメント教育部門の立上げ
- ●全学共通教育における英語教育の充実
- ●教育推進・学生支援機構による教育の質保証システムの向上及び多様な学生への学修等支援の推進
- ●入試方法の改善
- ●獣医学博士課程の再編

グローカル推進本部
国際化
地域に根ざした国際化と成果の地域還元

取組
- ●グローバル人材養成プログラムの整備充実（南アジア・ASEANを中心とした地域における海外オフィス・共同実験室の展開）
- ●日本人学生と留学生の混在型教育の充実
- ●海外協定大学とのJoint Degreeプログラム開始
- ●多文化共生型による国際教養コースの設置
- ●教員海外研修、事務職員海外実務研修の強化
- ●留学生の就学・就職支援（インターンシップ）強化
- ●留学生ネットワークの整備
- ●諸団体、他大学とのグローカル事業共同展開

研究推進・社会連携機構
研　究
教育の基盤としての質の高い研究を展開

取組
- ●医・獣・薬連携を基軸とする次世代生命科学分野の研究推進（含iCeMS後継）
- ●次世代エネルギー研究の推進と社会実装
- ●次世代金型研究・複合材料研究の統合・推進と産官学連携
- ●流域圏保全学を中心とした学際的環境科学研究分野を国際的な研究教育拠点として強化
- ●研究推進・社会連携機構による支援体制の強化

情報連携統括本部
広報企画室
大学本部、学長室

人事・給与制度改革
取組
- ●多様な人材の登用と育成
- ●年俸制の数値目標達成
- ●教員評価システムの検証・改善

ガバナンス改革
取組
- ●大学全体としてのガバナンスの透明化、浸透
- ●研究倫理をはじめとする法令遵守等に基づく適正な法人運営
- ●IR 機能の活用による学内資源の再配分と教育研究組織の見直し

ＩＲ室
地域協学センター
研究推進・社会連携機構
社会貢献
地域社会の活性化に貢献

取組
- ●岐阜県との連携による教育研究の推進と地域貢献（防災・減災センター事業の推進、岐阜県中央家畜保健衛生所・食品科学研究所のキャンパス内移転、実践的教育プログラムの実施）
- ●COC 事業と COC+ 事業の推進（地域志向人材の育成・認証）
- ●産官学連携事業による地域産業界への貢献を推進